

国立大学法人

奈良国立大学機構

NARA national institute of
higher education and research

| 奈良教育大学 | 奈良女子大学 |

令和4年4月 **START!**



令和4年

国立大学法人 奈良

奈良教育大学

Nara University of Education

奈良教育大学と奈良女子大学は、令和4年4月に2つの大学が1つになるのではなく、**奈良教育大学**を相互に提供しあい、これまでにない新しい国立高等

1 目指す姿

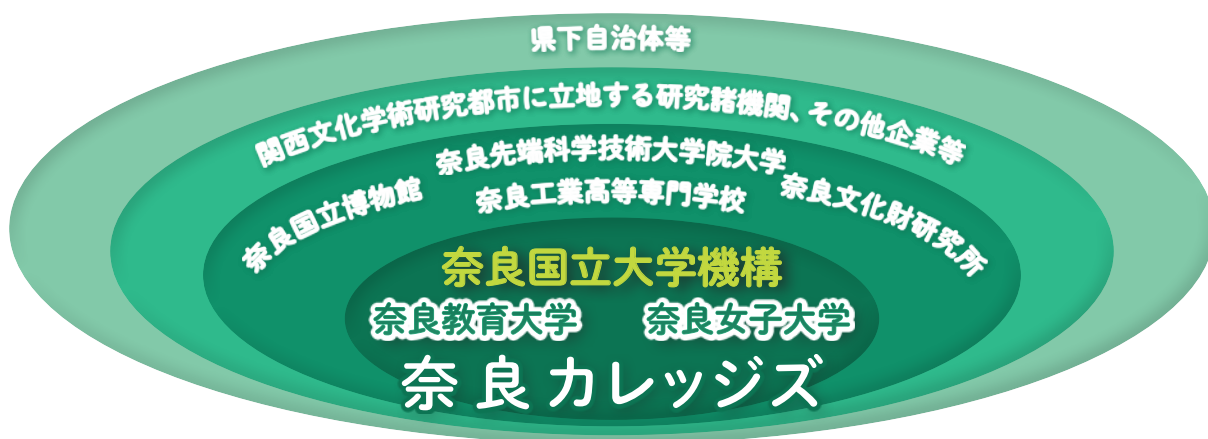
法人統合することによって得られるシナジーを最大限に活用することにより、「**学修者の主体的な学び**」をガバナンスの中心に据えた新たな教育・研究拠点の創出を目指します！



機構設立に係る記者発表

2 奈良カレッジズの構築

新法人を核として奈良に立地する国立の高等教育・研究諸機関や、隣接する関西文化学術研究都市に立地する民間研究諸機関等との連携・協働関係を積極的に推進することにより、高等教育の新たな総合化（「**奈良カレッジズ**」の構築）を目指します！





4月1日 /

国立大学機構

奈良女子大学

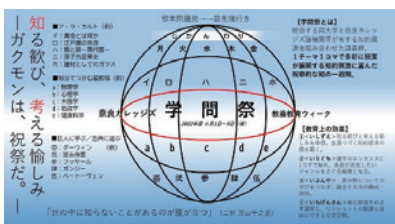
Nara Women's University

法人統合し、「奈良国立大学機構」を設立します。
も奈良女子大学も存続します。それぞれ異なる強み
教育機関として、教育・研究面の機能強化を図ります。

3 機能強化の取り組み

共有化による 教養教育の 充実・強化

- 両大学で開講する教養科目(一部を除く)を両大学の学生が履修できるよう**教養科目を共有化**します。
- 両大学及び「奈良カレッジズ」に関する諸機関等の知見や人的資源を活かした新しい講義群である**教養教育ウィーク「奈良カレッジズ学問祭(仮称)」**(下図参照)を実施します。
- 学生にとっては、履修の選択肢が拡がり、幅広い教養と視野の広さが身に付きます。



奈良カレッジズ学問祭(仮称)のイメージ

次世代型モデルの構築による 教員養成・教員研修の 高度化

- 両大学が教職課程を共同で実施することで、効率化されたリソースを活用し、**地域が抱える教育課題の解決を加速**します。
- 新法人に新設する「**連携教育開発センター(仮称)**」が主導し、両大学が有する6附属学校園の機能強化を一体的に推進するとともに、それぞれの強み・特色に応じて効果的・効率的な**教員養成・現職教員研修**を実施します。
- 両大学の開講科目に加え、「奈良カレッジズ」諸機関等の研究者・企業人が展開する科目を履修することにより、教員を目指す学生の**専門性の深化**を図ります。



教育実習の風景

リベラルアーツを基礎とした 奈良の地での 工学系人材の輩出

- 令和4年4月に、奈良県初、女子大学初の**工学部を奈良女子大学に新設**します(設置構想中)。幅広い教養とSTEAM教育も含めた工学の基礎教育を徹底し、PBL科目により協働力を培います。さらに、専門科目により専門知識と技術を涵養させ、学修者の主体的なカリキュラム選択を最大限に尊重する新たな工学教育を確立します。
- 奈良県GIGAスクール構想に寄与できる理数・工学・ICTの知識を持った情報に強い教員の養成に貢献します。



令和4年4月
設置構想中の
工学部チラシ



奈良の地で
**学び創造、
学び発信。**



奈良教育大学の3つの柱

1. 人・環境・文化遺産との対話を通じた教育の追究
2. 持続可能な社会づくりに貢献できる教員の養成
3. 教員養成と教員研修の融合



理数教育

教員養成系大学を中心にした、地域社会を挙げて理数科の学力を向上させるシステムを構築

[新理数プログラム (SST養成)]

[サマースクールイン曾爾]

[ウィンタースクールイン曾爾]

[高校生のための素粒子サイエンスキャンプ]

ESD*

ESD を核とした教員養成の高度化

[歴史文化遺産を通じたESD]

[ESD プログラム・ESD ティーチャープログラム]

[近畿ESDコンソーシアム]

特別支援教育

特別支援教育高度実践モデルの開発・推進事業

[子ども・保護者向けプログラム・鉄オタ倶楽部]

[研修・講座・セミナー開催]

[発達相談]

* 持続可能な開発のための教育



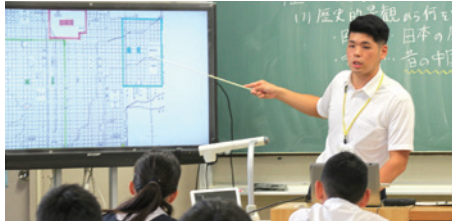
教育学部

学校教育教員養成課程

教育発達専攻

- ▷ 教育学専修
- ▷ 心理学専修
- ▷ 幼年教育専修
- ▷ 特別支援教育専修

学校の仕組みや教育の歴史に関する知識と、子どもの発達や個性を理解する能力に注目



質の高い教員を
養成する
3つの専攻

教科教育専攻

- ▷ 国語教育専修
- ▷ 社会科教育専修
- ▷ 数学教育専修
- ▷ 理科教育専修
- ▷ 音楽教育専修
- ▷ 美術教育専修
- ▷ 保健体育専修
- ▷ 家庭科教育専修
- ▷ 技術教育専修
- ▷ 英語教育専修

教科に関する知識を豊富にし、授業をより楽しくする能力を養成することに注目



伝統文化教育専攻

- ▷ 書道教育専修
- ▷ 文化遺産教育専修

地域や日本の文化を取り入れた教育に注目



大学院教育学研究科

令和4年4月設置構想中

専門職学位課程（教職大学院）

教職開発専攻

◇学校教育マネジメントコース

- ・ 学校組織マネジメント領域
- ・ 学級づくり・特別活動マネジメント領域
- ・ ESD マネジメント領域
- ・ 教育情報化マネジメント領域

◇教育発達支援コース

- ・ 生徒指導・学校カウンセリング領域
- ・ 幼年教育領域
- ・ インクルーシブ教育領域

◇教科教育コース

- ・ 言語・社会科学領域（国語、社会、英語、小学校外国語）
- ・ 理数・生活科学領域（算数・数学、理科、技術、家庭科）
- ・ 芸術・保健体育領域（音楽、美術、書道、保健体育）

修士課程

伝統文化教育・国際理解教育専攻

- ◇伝統文化（書道を含む）教育・国際理解教育専修





奈良女子大学の特徴

Nara Women's University

凜として
ほがらかに、
輝ける女性リーダーへ。



奈良女子大学 4つの基本理念

理念

1 男女共同参画社会をリードする人材の育成
—女性の能力発現をはかり情報発信する大学へ—

理念

2 教養教育、基礎教育の充実と専門教育の高度化

理念

3 高度な基礎研究と学際研究の追究

理念

4 開かれた大学
—国際交流の推進と地域・社会への貢献—

教育研究の
グローバル化の
推進と地方創生

グローバル
に活躍する
人材育成

[海外留学の推進(マンツーマン英語レッスン・)]

[国際空間「CotoQue(ことく)」]

[共創郷育:やまと共創郷育センター]

[大和・紀伊半島学研究所]

文理を越えた
幅広い視野を持ち
世界に通用する
女性リーダーの育成

理工系
女性リーダー
の育成

[集まれ! 理系女子]

[グローバル理系女性育成
国際サマーキャンプ(SCORE)]

[中等教育改革プロジェクト]

ダイバーシティ
の推進

奈良から
関西から
女性研究者の
支援を牽引

[女性研究者の研究力向上]

[子育て支援システム]

[上位職・管理職女性の養成]

学部

文学部

- ▷ 人文社会学科
- ▷ 言語文化学科
- ▷ 人間科学科



理学部

- ▷ 数物科学科
- ▷ 化学生物環境学科



生活環境学部

- ▷ 食物栄養学科
- ▷ 心身健康学科
- ▷ 住環境学科
- ▷ 文化情報学科

令和4年4月設置構想中



工学部

- ▷ 工学科

令和4年4月設置構想中



4学部1研究科
を擁する女子の
最高教育機関

大学院人間文化総合科学研究科

博士前期課程

人文社会学専攻
言語文化学専攻
人間科学専攻

食物栄養学専攻
心身健康学専攻
情報衣環境学専攻
住環境学専攻
生活文化学専攻

数物科学専攻
化学生物環境学専攻

生活工学共同専攻

博士後期課程

人文科学専攻

生活環境科学専攻

自然科学専攻

生活工学共同専攻



国立大学法人奈良教育大学と国立大学法人奈良女子大学の両大学法人が統合(以下、「法人統合」)することによって、「これから二大学はどうなるの?」という疑問に対して、Q&A形式で説明します。法人統合は大学を運営する法人組織が一つになることであり、大学統合ではありませんので、学生が学ぶ二大学はこれまでどおり存続し、基本的な部分は今までと変わりありません。

Q1 法人統合後の学生の身分はどうなりますか。

A1 二大学はこれまでどおり存続しますので、奈良教育大学に入学した学生は、奈良教育大学の学生となり、奈良女子大学に入学した学生は、奈良女子大学の学生となります。

Q2 奈良教育大学の入試と奈良女子大学の入試はどうなりますか。

A2 入試についても、これまでどおり、それぞれの大学で実施します。

Q3 法人統合したら、奈良教育大学と奈良女子大学は統合して一つになるのですか。

A3 今回の法人統合とは、「大学を運営する法人組織」が一つになることです。奈良教育大学も奈良女子大学もこれまでと変わらず存続します。

Q4 大学の名前はどのように変わりますか。

A4 大学名は、「奈良教育大学」「奈良女子大学」のまま変わりません。大学を設置する法人の名称は、「国立大学法人奈良国立大学機構」に変わります。

Q5 卒業証書の大学名はどのように変わりますか。

A5 大学はこれまでどおり存続しますので、卒業証書の大学名も「奈良教育大学」「奈良女子大学」のまま変わりません。

Q6 奈良女子大学も共学になりますか。奈良教育大学も女子大になりますか。

A6 奈良女子大学が「女子大」であることは変わらず、「共学」にはなりません。また奈良教育大学が「共学」であることも変わりません。

Q7 法人統合によって学生生活は変わりますか。

A7 授業、入試、クラブ活動・サークル活動等はこれまでどおりそれぞれの大学で実施します。法人統合によるキャンパス移転の予定はありませんので、学生生活のほとんどを入学した大学で過ごすこととなります。

Q8 法人統合による学生にとってのメリットは何ですか。

A8 奈良教育大学と奈良女子大学で開講される教養科目(一部を除く)を両大学の学生が履修できるような共有化や、奈良国立博物館、奈良文化財研究所、奈良先端科学技術大学院大学、奈良工業高等専門学校、関西文化学術研究都市(けいはんな学研都市)の各研究所や企業等とコラボレーションした授業等を企画する予定ですので、これまで以上に学べる範囲や学べる内容が広がります。また、図書館など相互の施設・設備の利用、両大学の特色を活かした就職支援の相互活用など、双方の大学のメリットを享受できるようになります。

Q9 奈良教育大学附属学校園から奈良女子大学附属学校園への連絡進学はありますか。また、奈良女子大学附属学校園から奈良教育大学附属学校園への連絡進学はありますか。

A9 現時点では、予定していません。



国立大学法人
奈良教育大学
The National University Corporation Nara University of Education

企画連携課 大学改革担当
TEL: 0742-27-9296
E-mail: kikakugr@nara-edu.ac.jp



国立大学法人
奈良女子大学
Nara Women's University

総務・企画課 大学改革推進係
TEL: 0742-20-3575
E-mail: hyoka@jimmu.nara-wu.ac.jp